

輪島の実習生たち



2024年1月1日に能登半島を震源地とする未曾有の大地震が発生しました。

石川県の輪島市に事業所を構えておりました組合員2社が被災し、所属していたベトナム出身の技能実習生3名が避難所生活を余儀なくされました。1名は他県へ転籍しましたが、残る2名はしばらく避難所生活を送りながら所属企業の復興のお手伝いや地域の皆さんと助け合いながら一日一頑張って参りました。

事業再開について、1社は4月に再開、もう1社は10月に再開予定でしたが、9月の豪雨で再び被災し、今現在も完全稼働には至っていません。

それぞれの会社に所属していた実習生でしたが、先に稼働を開始した1社に2名とも所属するかたちで実習を再開することができました。

残る1社の復旧が完了すれば、1名の実習生を呼び戻す予定です。

実習生は5月と11月にそれぞれ仮設住宅に入居できました。

所属企業の方も被災されて、会社の再開に日々苦勞されている中でも実習生に常に寄り添っている姿にとっても感動しました。

実習生の笑顔、本当に素敵です。



TV局が密着予定

～お知らせ～

能登半島地震で被災されたベトナム出身の実習生NGUYEN THI NGOC MY
 (グエン ティ ゴック ミー)さんを石川県のTV局が密着します！
 一時帰国し、家族と再会する姿をカメラで追います。

放映日が決まりましたら
 お知らせします



避難所で地元住民と助け合いながら生活してきたMYさんは一躍人気者になりました。食事の準備や片付け等積極的にお手伝いし、周囲への声掛け気配りを欠かさず、地域の方々に溶け込んで頼りになる存在となりました。

彼女の明るい性格ととびっきりの笑顔は皆さんを勇気づけました。

第23期 通常総会開催

5月24日富山地鉄ホテルにて第23期通常総会が行われました。

すべての議案は異議なく可決承認されました。お忙しい中ご出席いただき、ありがとうございました。

【役員名】

- 代表理事：高松 弘三
- 専務理事：寺島 忠
- 理事：西野 久美子
- 理事：林 正樹
- 理事：稲田 貢
- 理事：栗林 伸輔
- 監事：寺下 利宏
- 監事：松木 宣雄



育成就労制度

- 現行
- 「技能実習制度」
 - 「技能実習生」
 - 「実習実施者」
 - 「監理団体」
 - 「外国人技能実習機構」

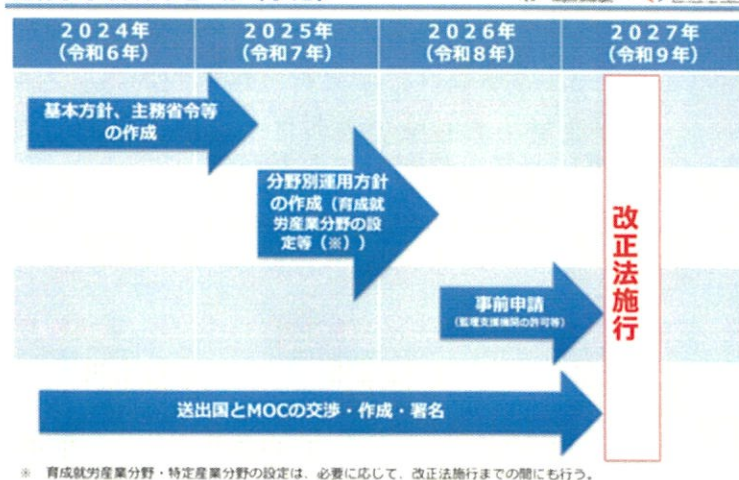
名称

見直し後

- 「育成就労制度」
- 「育成就労外国人」
- 「育成就労実施者」
- 「監理支援機関」

- 目的：人材育成と人材確保
- 日本語能力の要件を明確化（就労前N5、特定技能1号移行時N4以上、特定技能2号移行時N3以上）
- 転籍要件の緩和その他
- 施行2027年中の可能性が高い

施行までのスケジュール（予定）



※ 育成就労産業分野・特定産業分野の設定は、必要に応じて、改正法施行までの間にも行う。

N3合格おめでとう！

2号実習生NGUYEN THI N GOC MY(グエン ティ ゴック ミー) さんが見事日本語能力試験N3に合格しました。

ミーさんは被災地輪島で能登半島地震を経験しました。避難所生活では地域の皆様と積極的にコミュニケーションをとり日本語がかなり上達しました。試験結果は満点に近く、N2合格も期待できます。



担当者連絡会開催

11月29日富山地鉄ホテルにて担当者連絡会を開催しました。

富山県中小企業団体中央会 西尾裕也様を講師としてお招きし、「育成就労制度の概要と今後求められる対応」について講演していただきました。この新制度はまだまだ不確定要素が多く、細かい部分是不透明です。実習実施者の皆様からたくさんの質問をいただき西尾様に丁寧にご回答いただきました。当組合も新制度について今後注視して参ります。



制度見直しのイメージ図

